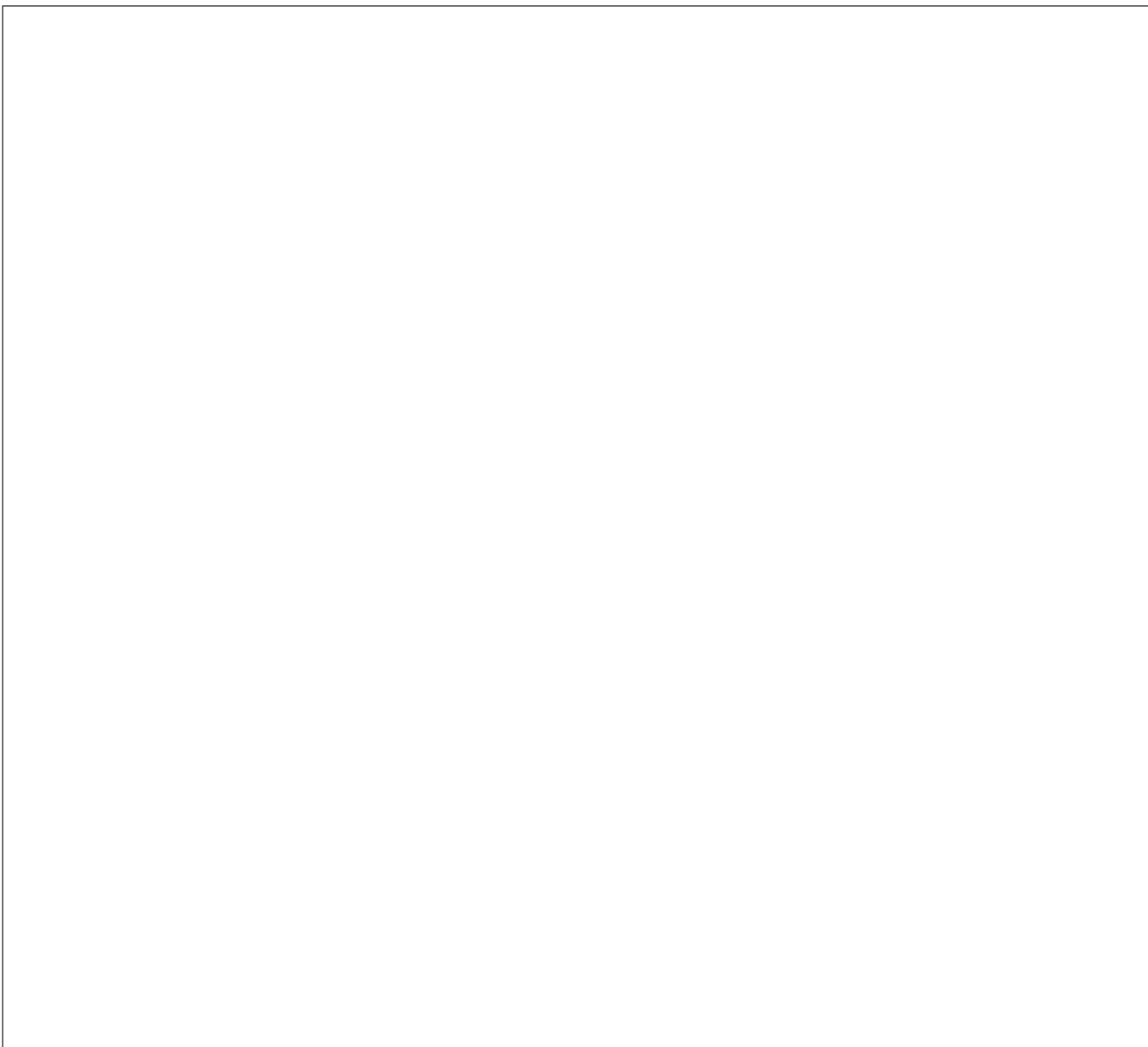
Panasonic®

HDD Viewer 取扱説明書

ネットワークディスクレコーダー

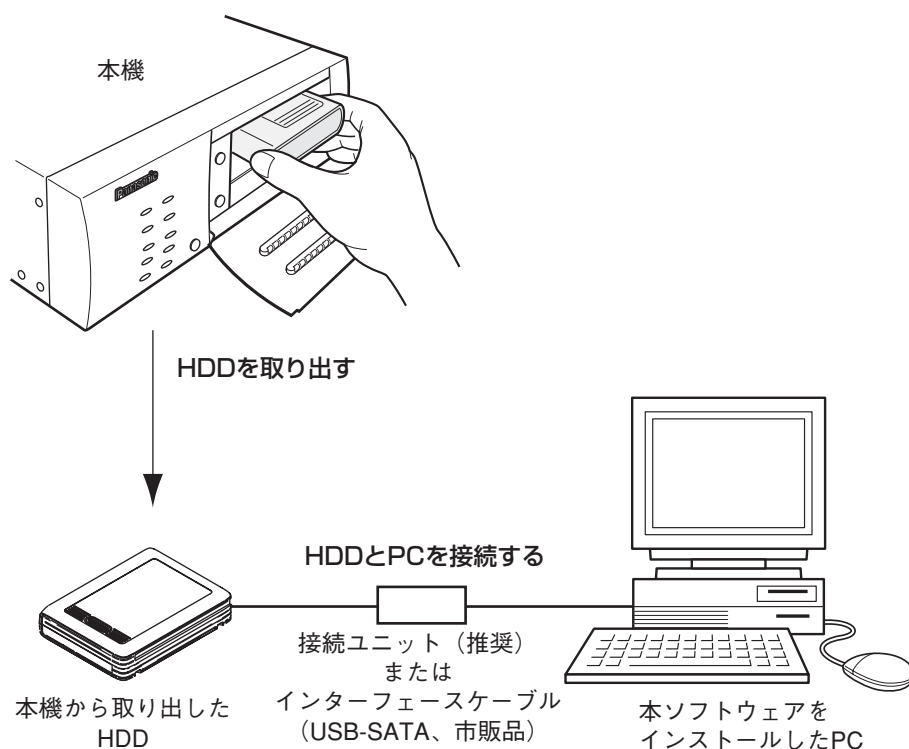
品番 DG-ND200

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書（PDFファイル）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

はじめに

商品概要

本書において、本機とは、ネットワークディスクレコーダー（DG-ND200など）の呼び名として使用します。
HDD Viewer（以下、本ソフトウェア）は、本機に搭載してあるハードディスクドライブ（大容量記憶装置の1つです。以下、HDD）に記録された映像・音声を、パーソナルコンピュータ（以下、PC）で再生するソフトウェアです。
本ソフトウェアでは、日時やそのほかの条件で検索して再生したり、静止画像の保存および印刷を行うことができます。また、HDDのメンテナンスとして、HDDの検査処理も実施できます。

システム構成

✐メモ✐

- HDDの取り出しかたについては、本機の取扱説明書 設置工事編、取扱説明書 操作編（PDFファイル）をお読みください。

必要なPCの環境

本ソフトウェアを使用するためには以下の環境を持つPCを推奨します。推奨外のPCを使用した場合には、画面の描画が遅くなったり、本ソフトウェアが操作できなくなるなどの不具合が発生するおそれがあります。

CPU	Pentium® 4　3.0 GHz以上
メモリー	512 MB以上（ただし、Microsoft® Windows Vista®をお使いの場合は1 GB以上）
インターフェース	USBポート（USBポート2.0準拠）を備えていること
空きハードディスク容量	200 MB以上
サウンド機能	サウンドカード（音声機能を使用する場合）
画像表示機能	解像度：1 024×768ピクセル以上 発色　：True Color 24ビット以上
対応OS	Microsoft® Windows Vista®32ビット日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版 Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版
その他	CD-ROMドライブ（取扱説明書および本ソフトウェアをインストールするため） Adobe® Reader®（取扱説明書を閲覧するため）

※本ソフトウェアのインストールや起動は、管理者権限を持つユーザーで行ってください。管理者権限を持つユーザー以外のユーザーがインストールまたは起動した場合の動作の保証はしません。

✐メモ✐

- 推奨以外の環境のPCを使用した場合には、画面の描画が遅くなったり、本ソフトウェアが操作できなくなるなどの不具合が発生する恐れがあります。

商標および登録商標について

- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet ExplorerおよびActiveXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Pentiumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。
Microsoft® Windows Vista® 日本語版をWindows Vistaと表記しています。
Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版をWindows XPと表記しています。

著作権について

本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

本製品はMPEG-4特許プールライセンスに関し、以下の行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。

（1）画像情報をMPEG-4ビデオ規格に準拠して（「MPEG-4ビデオ」）エンコードすること。
（2）個人使用として記録されたMPEG-4ビデオおよび/またはライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。詳細についてはhttp://www.mpegla.comをご参照ください。

免責について

- 弊社は如何なる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  ②お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損等
  ③本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、画像が表示できないことおよび記録した情報が消失したことで被る不便・損害・被害
  ④お客様による監視画像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体等によるプライバシー侵害等を理由とするいかなる賠償請求、クレーム等

もくじ

はじめに

準備

操作

その他

インストールする

本機とPCのネットワーク設定が完了したら、本ソフトウェアをインストールします。
インストールはダイアログボックスの指示に従って行います。
本書ではWindows XPの標準設定を例に設定方法を説明します。
その他のOSを使用している場合、該当するOSの取扱説明書をお読みください。

STEP1

本機に付属されているCD-ROMをPCのCD-ROMドライブにセットします。

STEP2

CD-ROM内のHDD ViewerまたはHDD Viewer for ND200フォルダにある「hdvsetup.exe」をダブルクリックします。
→インストールを開始するかどうかの確認画面が表示されます。

STEP3

［OK］ボタンをクリックし、画面の指示に従ってインストールを行います。
標準設定のままインストールすると、「C:¥Program Files¥Panasonic¥DG-ND200¥HDD Viewer」フォルダが作成され、本ソフトウェアのファイルがコピーされます。
インストールが完了すると、実行ファイルがスタートメニューに登録されます。また、ショートカットがデスクトップに作成されます。

!!重要!!
- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作できなくなります。
- 本ソフトウェアを再インストールする場合は、必ずアンインストールしてから行ってください。

アンインストールするときは

本ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で操作します。

STEP1

［コントロールパネル］ –［プログラムの追加と削除］を選択します。
→「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。

STEP2

［HDD Viewer]」を選択し、［削除］ボタンをクリックします。
以降、画面の指示に従って操作します。

HDDとPCを接続する

本機で画像を録画したHDDと本ソフトウェアをインストールしたPCを接続します。

STEP1

本機で画像を録画したHDDを取り出します。

✐メモ✐

- HDDの取り出しかたについては、本機の取扱説明書 設置工事編、取扱説明書 操作編（PDFファイル）をお読みください。

準備

STEP2

取り出したHDDと本ソフトウェアをインストールしたPCを接続ユニット（推奨）またはインターフェースケーブル（USB-SATA、市販品）を使って接続します。

✐メモ✐

- インターフェースケーブルについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

STEP3

［マイコンピュータ］で接続したHDDが認識されていることを確認します。
接続したHDDは「ローカルディスク（＊）」と表示されます。

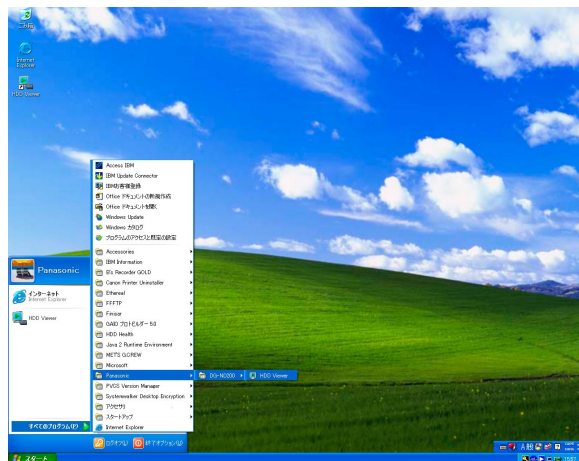
!!重要!!

- PCに接続されたHDDは「ローカルディスク（＊）」として認識されます（（＊）の表示は、PCのシステム構成によって変わります）。このローカルディスクに対しては、以下の操作を行わないでください。本機、本ソフトウェアでの再生ができなくなります。
  - ・フォルダ／ファイルの移動・削除
  - ・フォルダ／ファイルの編集（内容・属性など）
  - ・デフラグ操作
  - ・フォーマット

起動する

本ソフトウェアを起動します。

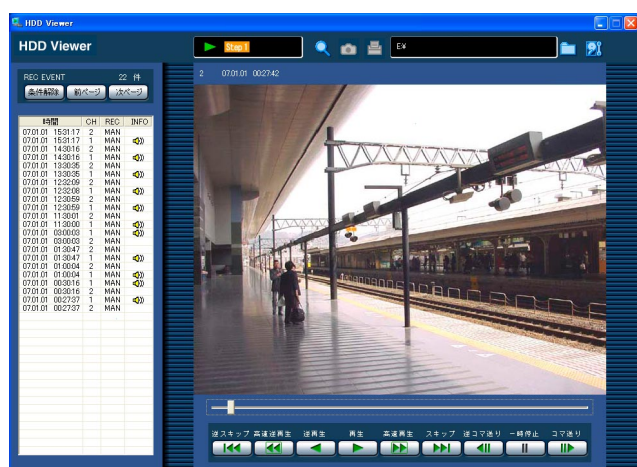
画面1

PCを起動した直後の画面から操作します。

STEP1

スタートメニューの［スタート］－［すべてのプログラム］－［Panasonic］－［DG-ND200］－［HDD Viewer］を選択するか、デスクトップにある［HDD Viewer］アイコンをダブルクリックします。
→本ソフトウェアが起動します。

!! 重要 !!
- 「コンピュータの管理者」権限のあるユーザーでログインし起動してください。

画面2

メイン画面が表示されます。

STEP2

PCと接続したHDD（ローカルディスク（＊））を選択し、各種再生動作を行います。

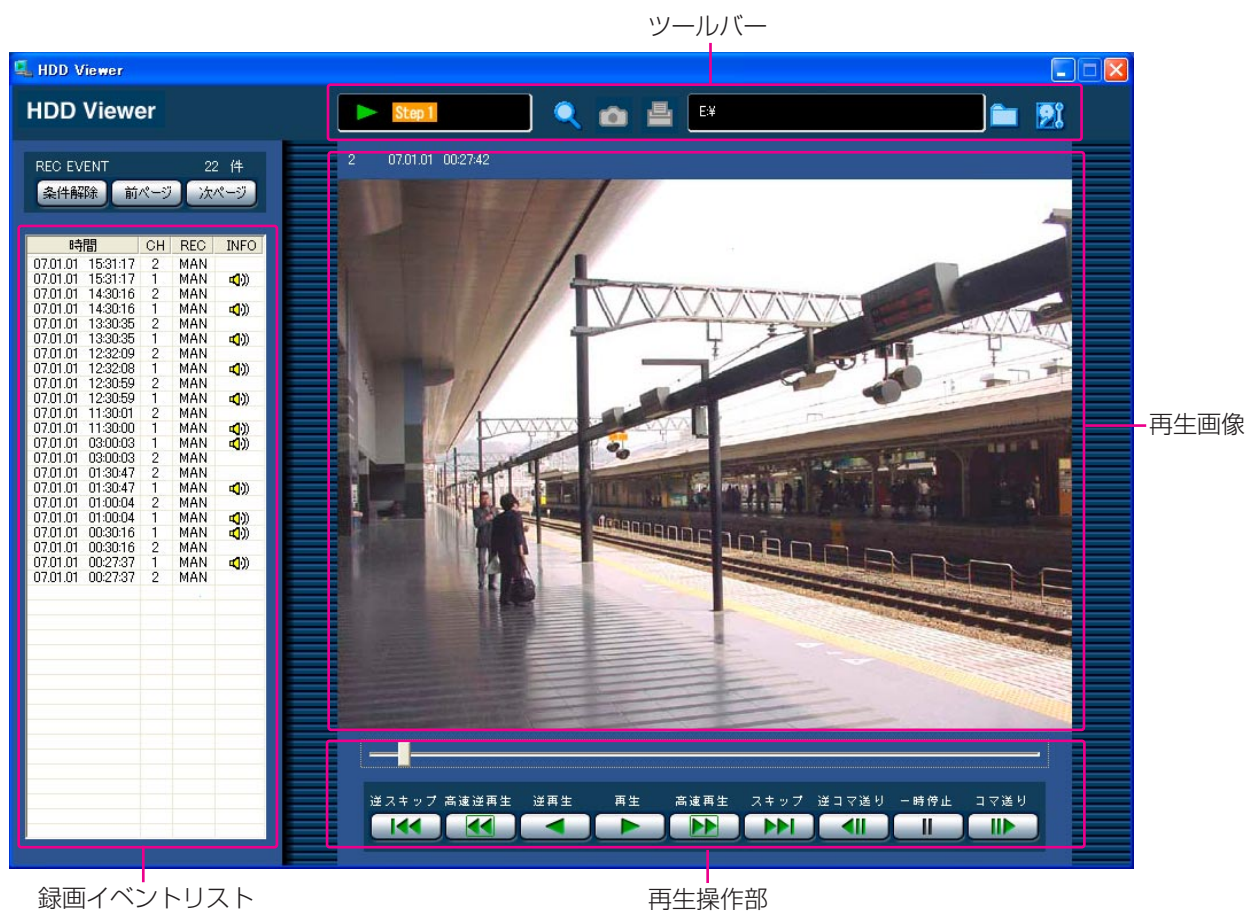
メモ
- （＊）の表示は、PCのシステム構成によって変わります。

STEP3

本ソフトウェアの操作を終了するときは、画面右上の［×］ボタンをクリックします。

メモ
- HDD Viewerを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示される場合があります。この場合は、［ブロックを解除する（U）］ボタンをクリックしてください。

!! 重要 !!
- まれに外来ノイズや静電気などの影響で、HDDが正常に認識できなくなることがあります。この状態に陥ると、再生が止まったり、録画イベントリストからの再生ができなくなります。
  このような場合、再度HDDを装着し、本ソフトウェアでHDDを再選択してください。

メイン画面について

ツールバー

（再生ステータス表示部）

：現在の再生状態と再生速度を表示します。

検索ボタン（Search）

：再生したい録画イベントを検索して再生します。

保存ボタン（Save）

：再生一時停止中に表示している画像を保存します。再生一時停止以外の状態では表示になり、クリックできません。

印刷ボタン（Print）

：再生一時停止中に表示している画像を印刷します。再生一時停止以外の状態では表示になり、クリックできません。

HDD選択ボタン（Open）

：PCと接続したHDDを選択します。選択したHDDのパスがHDD選択ボタンの左に表示されます。

HDD検査ボタン（HDD Check）

：HDDの検査を実施します。

録画イベントリスト

HDDに記録されている画像の録画日時、カメラCH、録画イベント、付加情報（音声）を一覧で表示します。

再生画像

再生画像を表示します。

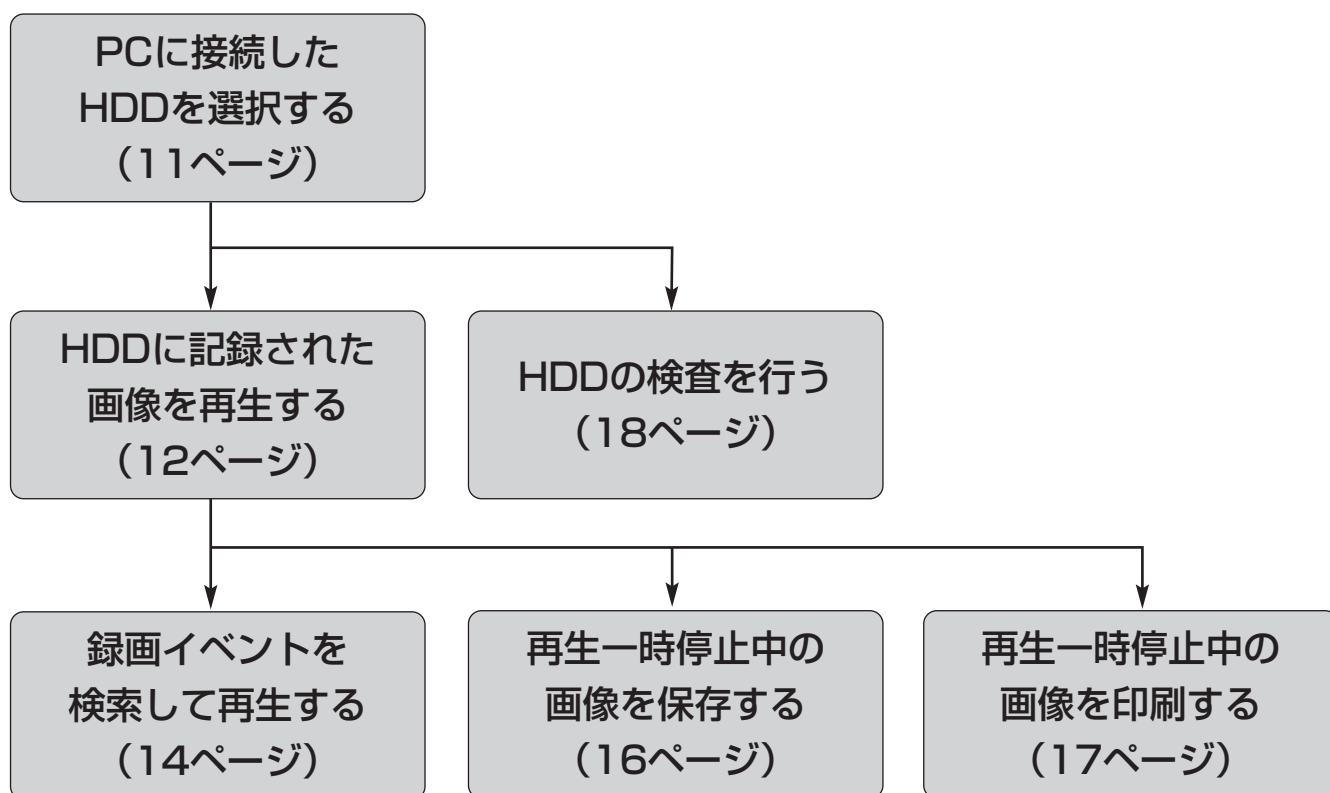
再生操作部

一時停止や高速再生、コマ送りなど、再生制御を行います。

スライダーは現在再生している位置を示しています。スライダーを動かすことによって、再生位置を移動させることができます。

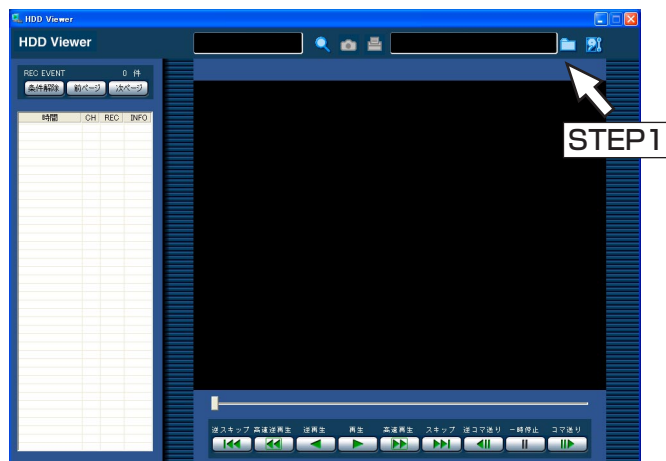
操作の流れ

本ソフトウェアの操作は以下の手順で行います。

準備

PCに接続したHDDを選択する

PCに接続したHDDを選択します。

画面1

本ソフトウェア起動直後のメイン画面から操作します。

STEP1

HDD選択ボタンをクリックします。

画面2

フォルダ参照画面が表示されます。

STEP2

PCと接続したHDD（ローカルディスク（＊））を選択し、［OK］ボタンをクリックします。

→ツールバーのHDD選択ボタンの左に選択したHDDのパスが表示されます。

✐メモ✐

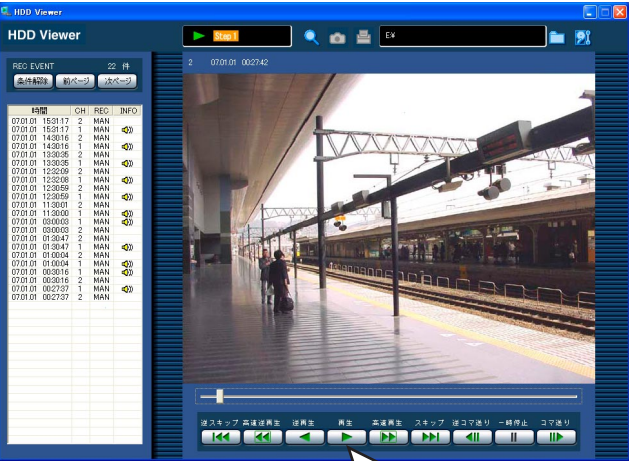
- （＊）の表示は、PCのシステム構成によって変わります。

操作

HDDに記録された画像を再生する

本機でHDDに記録された画像を本ソフトウェアで再生します。

画面1

HDD選択後のメイン画面から操作します。

STEP1

再生ボタンをクリックします。

→ツールバーの再生ステータス表示部に ▶ が表示されます。

✐メモ✐

- スライダーは現在再生している画像データの再生位置を示しています。
- 録画イベントリストで選択した画像データから次の画像データに再生が移動しても、録画イベントリストに表示されているカーソルの位置は移動しません。
- ブラウザー、ビューワーソフト、HDDViewerを複数同時に起動した場合、音声の再生が正しく行われない場合があります。
  正しく音声の再生を行うには、ブラウザー、ビューワーソフト、HDDViewerのいずれか1つのみ起動してください。

再生中の便利な機能

機能	ボタン	説明
逆再生	逆再生 ◀	●逆再生します。 ✐メモ✐ ●再生画像がMPEG-4画像の場合、I-Frameのみの逆再生となります。
一時停止	一時停止 ‖	●再生中に押すと、再生を一時停止します。
コマ送り／逆コマ送り	コマ送り 逆コマ送り	●操作は再生中、一時停止中に行うことができます。 ●［コマ送り］ボタンを押すと、1コマ再生した後、一時停止します。 ●［逆コマ送り］ボタンを押すと前の1コマを再生した後、一時停止します。 ✐メモ✐ ●再生画像がMPEG-4画像の場合、録画されているすべての画像は表示されません。カメラに設定されているリフレッシュ周期で逆コマ送りされます。

高速再生／高速逆再生	高速再生 ▶▶ 高速逆再生 ◀◀	●［高速再生］ボタンをクリックするたびに再生速度がStep2（約4倍）→Step3（約8倍）→Step4（約16倍）→Step5（約32倍）→Step6（約48倍）→Step7（約96倍）と切り替わります。 ●［高速逆再生］ボタンをクリックするたびに、逆再生速度がStep2（約4倍）→Step3（約8倍）→Step4（約16倍）→Step5（約32倍）→Step6（約48倍）→Step7（約96倍）と切り替わります。 ●高速再生中、高速逆再生中に［再生］ボタン、［逆再生］ボタンをクリックすると、通常の再生速度に戻ります。 ✐**メモ**✐ ●再生画像がMPEG-4画像の場合、録画されているすべての画像は表示されません。カメラに設定されているリフレッシュ周期で高速再生／高速逆再生されます。
スキップ／逆スキップ	スキップ ▶▶| 逆スキップ |◀◀	●［スキップ］ボタンをクリックすると、録画時刻の新しい画像にスキップして再生します。 ●［逆スキップ］ボタンをクリックすると、録画時刻の古い画像にスキップして再生します。 ●スキップ先が存在しない場合は、現在の再生を続けます。このとき再生時刻が1分程度戻る場合があります。
スライダー		●再生中に動かすと、再生が一時停止し、再生位置が移動できます。スライダーを動かして［再生］ボタンをクリックすると、移動した再生位置から再生します。

録画イベントを検索して再生する

録画イベントリストを表示し、その中から再生したい録画イベントを検索して再生します（録画イベント検索）。
録画イベントは以下の条件で絞り込んで検索します。

絞り込み条件について

絞り込み条件	検索方法	
時間範囲	検索開始日時と検索終了日時を選択し、その間に録画されている画像のみ検索します。	
録画イベント	選択した録画モードの画像のみを検索します。選択できる録画モードは以下のとおりです。	
	・マニュアル	：マニュアル録画（☞取扱説明書　操作編（PDFファイル））
	・スケジュール	：スケジュール録画（☞取扱説明書　設定編（PDFファイル））
	・緊急	：緊急録画（☞取扱説明書　設定編（PDFファイル））
	・サイトアラーム	：サイトアラームによる録画（☞取扱説明書　操作編（PDFファイル））
	・端子アラーム	：端子アラームによる録画（☞取扱説明書　操作編（PDFファイル））
	・コマンドアラーム	：コマンドアラームによる録画（☞取扱説明書　操作編（PDFファイル））
	・SDメモリー	：SDメモリーデータ（☞取扱説明書　設定編（PDFファイル））
カメラ	選択したカメラCHごとに検索します。	

録画イベントリスト画面表示について

リストアップされたデータの件数

リストアップされたデータの件数
　　：リストアップされたデータのトータル件数を表示します。

［条件解除］ボタン
　　：絞り込みを解除し、すべての録画イベントをリストアップします。

［前ページ］ボタン：前のリスト表示のページを表示します。

［次ページ］ボタン：次のリスト表示のページを表示します。

時間　：録画開始日時を表示します。

CH：録画されているカメラCHを表示します。表示されているカメラCHで1画面再生が始まります。

REC：録画イベントを表示します。
　MAN：マニュアル録画　SCH：スケジュール録画　EMR：緊急録画　TRM：端子アラームによる録画　COM：コマンドアラームによる録画　CAM：サイトアラームによる録画　PRE：イベント・プレ録画　SD：SDメモリーデータ

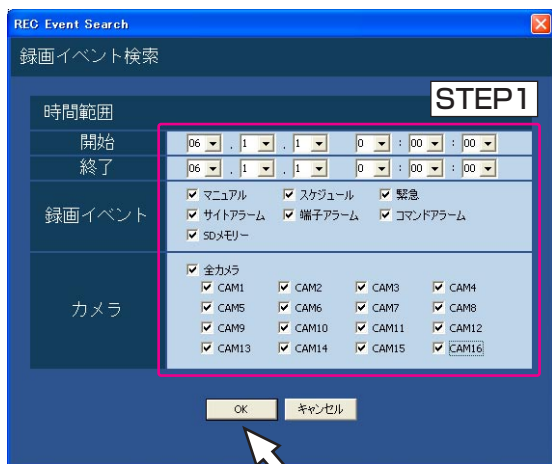
INFO：画像に付加されている情報を表示します。
　（音声アイコン）：画像に音声が付加されている場合に表示されます。

メモ

- 再生中に［条件解除］ボタンをクリックすると、再生を停止して絞り込みを解除します。

操作のしかた

画面1

検索ボタンをクリックし、録画イベント検索画面を表示します。

STEP1

条件を絞り込みます。

●時間範囲

日時で絞り込みます。[∨] ボタンをクリックして、開始日時、終了日時を選択します。

●録画イベント

録画イベントで絞り込みます。検索したい録画イベントにチェックを入れます。

●カメラ

カメラCHで絞り込みます。検索したいカメラCHにチェックを入れます。

STEP2

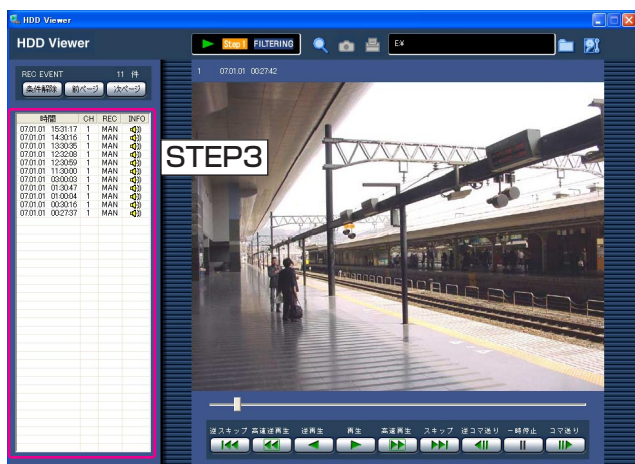
[OK] ボタンをクリックします。

→ステータス表示部に FILTERING が表示され、絞り込まれた結果が表示されます。

✐メモ✐

●絞り込みを解除するときは、[条件解除] ボタンをクリックすると、すべての録画イベントが表示され、FILTERING が消えます。

画面2

検索結果（録画イベントリスト）が表示されます。

STEP3

再生したい録画イベント日時をクリックします。

→選択した録画イベント日時の画像を再生します。

✐メモ✐

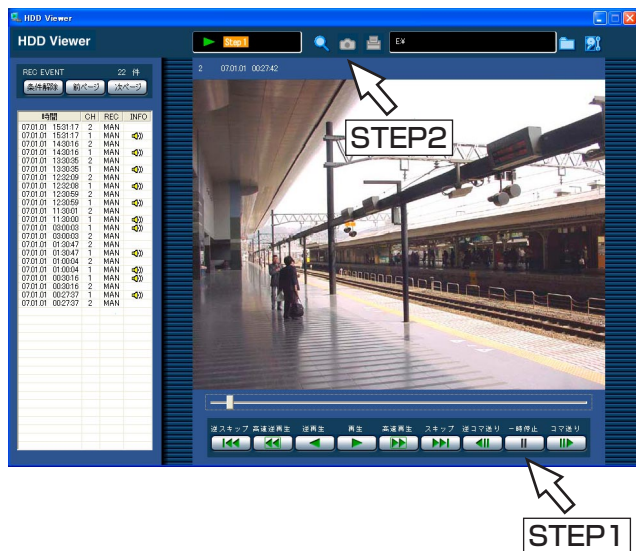
●SDメモリーデータの再生について

ひとつの録画イベント内に録画された画像の枚数が少ない場合、正常に再生されないことがあります（黒画表示されたり、画像更新までの時間がかかるなど）。その場合は、コマ送り／逆コマ送りで画像を表示してください。

再生一時停止中の画像を保存する

表示している画像をPCにjpegファイルとして保存します。保存は再生一時停止中に行います。

画面1

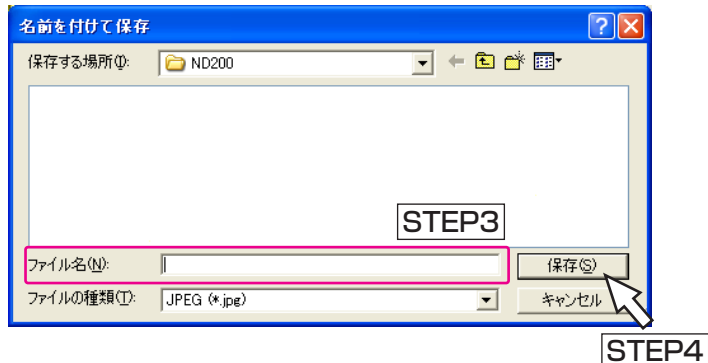
再生を行っている画面から操作します。

STEP1

再生一時停止ボタンをクリックします。

STEP2

保存ボタンをクリックします。

画面2

ファイルの保存先を指定する画面が表示されます。

STEP3

ファイル名を入力し、ファイルの種類：JPEG（＊.jpg）を選択します。

STEP4

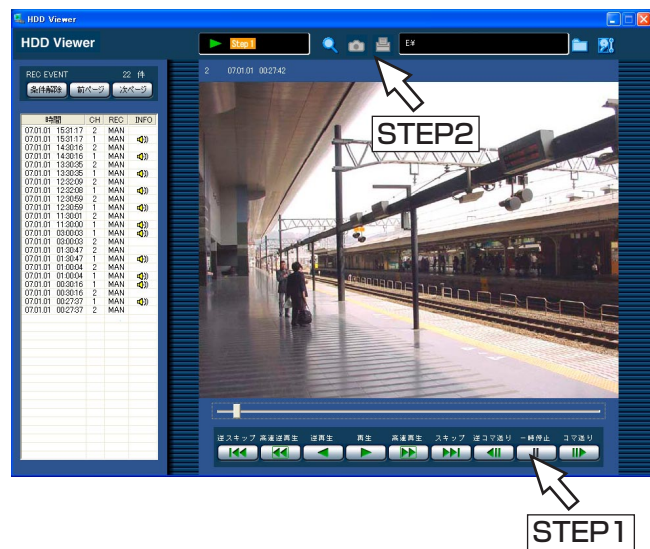
保存先を確認し、［保存］ボタンをクリックします。
→画像データが保存されます。

操作

再生一時停止中の画像を印刷する

再生一時停止中に、表示している画像をプリンターで印刷します。

画面1

再生を行っている画面から操作します。

STEP1

再生一時停止ボタンをクリックします。

STEP2

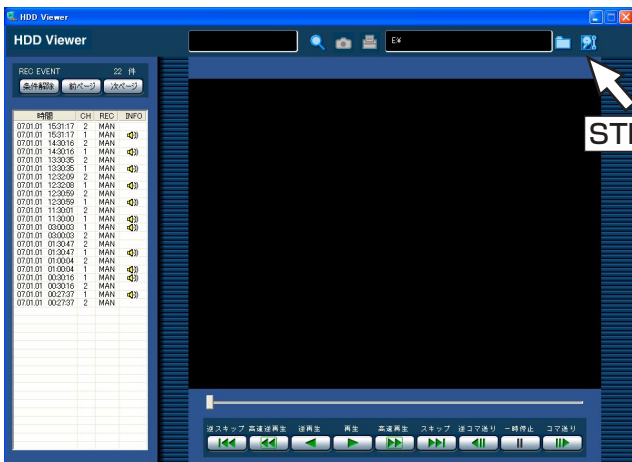
印刷ボタンをクリックします。

操作

HDDの検査を行う

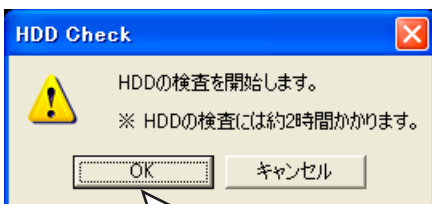
HDDのメンテナンスとして、HDDの検査処理を行います。
HDDを保存する場合、月に1回程度の頻度で以下の操作を行い、HDDのメンテナンスを行ってください。

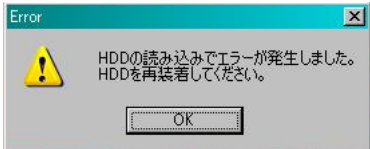
画面1

HDD選択後のメイン画面から操作します。

STEP1

HDD検査ボタンをクリックします。

画面2

HDDの検査を開始する確認の画面が表示されます。

STEP2

［OK］ボタンをクリックします。
→HDDの検査処理が開始されます。

!!重要!!

- HDDの検査処理は、120 GBのHDDで約2時間かかります。
- HDDの検査処理でエラーが発生した場合、エラーが発生した画面を表示して停止します。エラーが発生した場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- HDDの検査処理中にHDDをPCから取り外さないでください。HDDの検査処理中にHDDを取り外した場合、HDDが故障したり、PCに異常が発生する場合があります。PCに異常が発生した場合は、PCを再起動してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときやわからないとき、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症　状	原　因　・　対　策	参照ページ
HDD Viewerが起動できない	●本機のActiveXコントロールがインストールされている場合、バージョンによっては本ソフトウェアが正しく起動できない場合があります。 本機に対応したバージョンを入手して、再度インストールしてください。入手方法についてはお買い上げの販売店にご相談ください。	–
PCに接続したHDDが認識されない	●HDDが正しく接続されていますか？ ●PCとHDDの接続に接続ユニット、または弊社推奨品のインターフェースケーブルを使用していますか？ インターフェースケーブルについてはお買い上げの販売店にご相談ください。	–
録画イベントリストに画像データが表示されない	●本機で録画したHDDを使用していますか？	–
再生画面が表示されない	●AcriveXコントロールがインストールされていません。 ActiveXコントロールをインストールしてください。	–
再生画像が止まる、再生できない	●HDDが認識できていますか？ HDDが認識できている場合は、本ソフトウェアでHDDを再選択してください。 ●それでも再生できない場合や、HDDが認識できない場合、または本ソフトウェアで以下のようなポップアップ画面が表示された場合は、再度HDDを装着してから、本ソフトウェアでHDDを再選択してください。 Error HDDの読み込みでエラーが発生しました。 HDDを再装着してください。 OK	7,8

その他

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル 0120-878-410（バナハ ヨイワ）　受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは　https://sec.panasonic.biz/solution/info/

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

便利メモ	お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	DG-ND200
おぼえのため記入されると便利です	販売店名	電話（　　）　－		

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687　東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

3TR005967CDB
N0811-0
Printed in China